

清水の子



『未来を創造する
清水の子の育成』
◇学びを広げる子
◇思いやりあふれる子
◇たくましさみなぎる子

TEL 33-7285

Eメール simizu-
es1@hokkaido.school.ed.jp

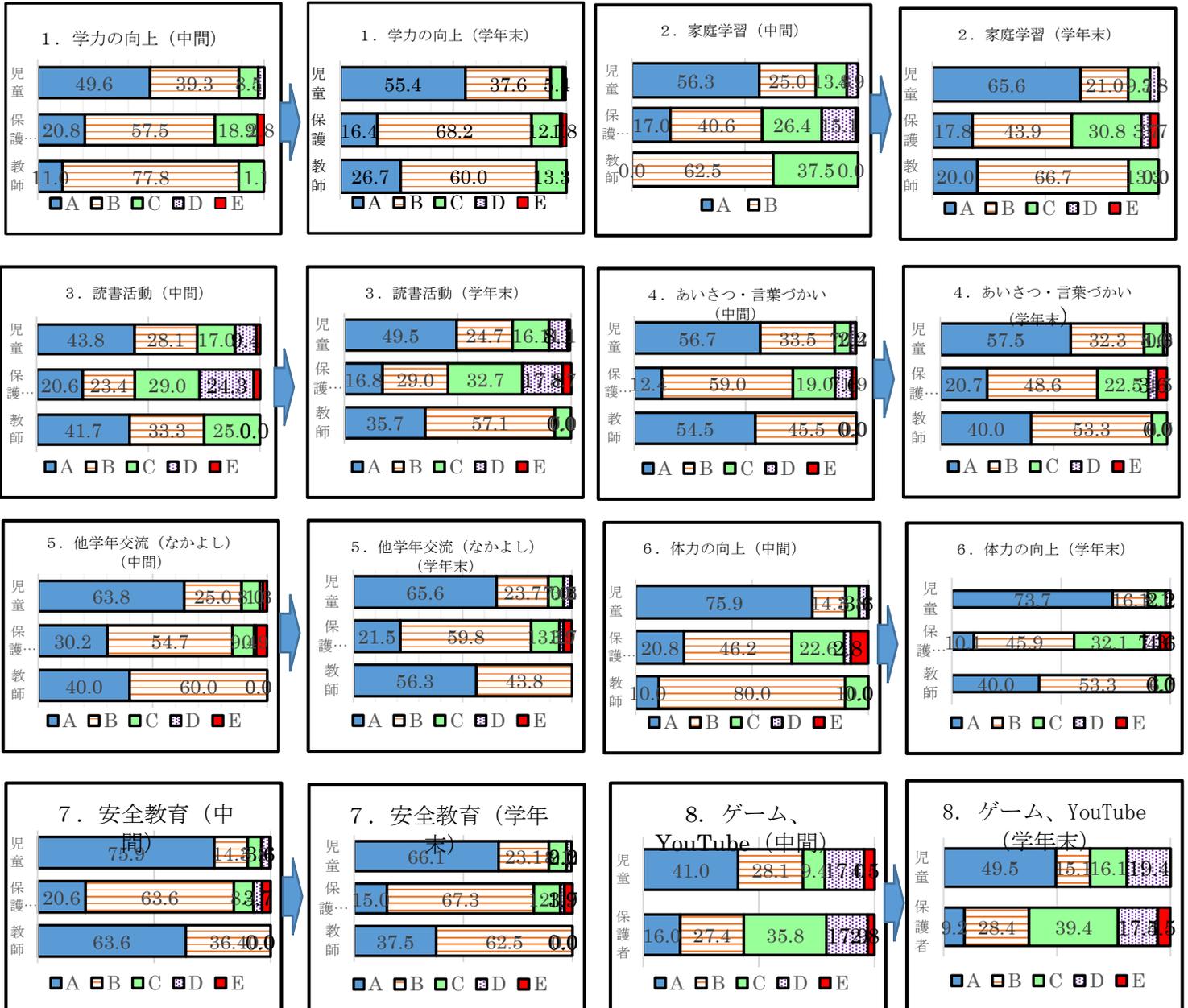
特別号 令和5年3月13日発行

「後期学校評価」について

本校では、1月に行った「保護者アンケート」「児童アンケート」「教職員アンケート」の集計結果等から、今年度後期の学校経営を評価し、次年度の改善に向けた方策について検討を行いましたのでお知らせいたします。

保護者アンケートの回答率は、107/171 で家庭数の62.6%(前期と同じ)となりました。アンケートのご協力ありがとうございました。

※A=達成 B=概ね達成 C=やや不十分 D=不十分 E=判断がつかない



<各アンケートの結果とご意見について>

たくさんのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。アンケート結果と、いただいたご意見を真摯に受け止めて、学校としての考えをまとめました。

1、「確かな学力の向上」「家庭学習」「読書活動」について

- 「確かな学力の向上」に係る質問項目において、保護者の肯定的な回答が80%に到達しました。前期学校評価の際にもお知らせしましたが、本校では、「清水小スタンダード」をもとに学習のきまりを作成し、開成中学校と連携した指導を行っています。また、指導内容や支援が必要な児童の状況に応じ、学級担任のほか教務主任、外国語指導講師、学校図書館司書、通級指導担当教諭、特別支援教育支援員、学習指導員、介添員、ALT等による複数指導を行い、指導体制の充実を図っています。また、校内研修において全学級授業公開を行い、事後検討を重ねながら指導力の向上を図っています。今後もこれらの取組を継続し、充実させていきます。これらの取組を今後も継続していきます。
- 各種学力検査等の結果から、清水小学校全体としては「どのように考えたかを記述する問題が苦手」であることは前期学校評価の際にもお知らせしたとおりです。そこで、朝の活動を使ったプリント学習（月1回程度）を行い、学年及び個々の課題を把握し、授業中や朝学習の時間に、補充の学習や解説を行い、個別最適で協働的な学びの実現を目指します。
- 「家庭学習」に係る質問項目において、児童の回答より保護者・教職員の回答が低く、特に児童と保護者の捉え方にギャップがあります。家庭学習の充実に向けては、各学年の目標時間（学年×10分+10分）を達成するために、全校で統一した指導を行っているところです。なお、家庭学習の充実に向けては、ご家庭の協力なしでは成り立ちません。宿題は『答えのまるつけ』をしてあげて、コミュニケーションの一助としていただければと思います。また、家庭学習ノートには、できる範囲でかまいませんので「コメント」「スタンプ」「シール」などで励ましをお願いします。「わかった」「できた」体験は、「褒められた」「認められた」経験と合わさることで、さらに学習の意欲が高まります。今後ともご理解・ご協力をよろしく願いいたします。
- 「読書活動」に係る質問項目において、保護者の肯定的な回答は低いまです。保護者の皆様からも、学校の読書活動について理解いただく反面、さらに取組を充実させてほしいとの要望も少なからずございました。学校では、11月に「親子読書強調月間」の取組をはじめ、学校司書と連携した読書習慣の定着にむけた指導を行っています。教科書に出てきた本や、知っている話の原作などを図書室に行ってみつけてくる児童もいます。読書のきっかけとなるような取組を今後も継続していきます。

2、「あいさつ・言葉づかい」「他学年交流（なかよし）」「安全教育」「ゲーム・YouTube」について

- いじめの早期発見・対応に向けては、年間2回のいじめアンケートの結果を全職員での共有や日常的な児童観察、教育相談を行っています。また、児童委員会主催のなかよし集会ははじめ、各種交流活動を通して、いじめは絶対に許されないこと、いじめについて全校で考える機会を今後も作っていきます。アフターコロナを見据え、学年間の交流が増えてきました。お互いのことをより深く知ること、学校全体で仲良く過ごしていくことができると考えています。今後も他学年と工夫しながら、交流に取り組んでいきます。
- 校外生活については、冬季に入り、登下校中の積雪に関わる安全についての指導を行いました。「道路わきの雪山に登らない」「道路で雪玉を投げない」など、他人にけがをさせたり自分も大けがを負ったりすることにつながります。また、ネットモラルの低下は学力低下や悪い大人との接触による問題行動の発生の原因となるばかりでなく、いじめの原因となります。ゲーム機やスマートフォン利用の約束づくりや、SNSのチェックなど、ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。
- 挨拶については、引き続き「地域の方や来校のお客様にも元気にあいさつ」するよう指導していきます。言葉遣いの指導もいじめ防止や道徳科の指導と合わせて行っていきます。

3、「体力向上」について

- 体力向上に向けては、1学期に行った体力テストの結果から、課題の見られた上体起こしや立ち幅跳びの向上に向けた取組を、体育の授業で行います。3学期に2回目の体力テストを実施し、おおむね記録の向上が見られる結果となりました。1回目以上の記録になるよう、目標を明確化して取り組みました。

4、その他

- 学校一斉メール「さくら連絡網」により、学級閉鎖のお知らせや、市教委からのお知らせ文書の添付、アンケート等での配信を行いました。来年度も感染症の流行や悪天候により、緊急の連絡を行う場合もあります。引き続き「さくら連絡網」の活用にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。まだ登録されていないご家庭や機種変更等でメールアドレスが変更になったご家庭は早めの登録等をお願いいたします。また、きょうだいのいるご家庭は、全てのクラスで登録をお願いします（クラスごとの連絡を行う場合があります。）登録用紙は学校にありますので、お気軽にお声掛けください。